

◎ 施術効果をアップさせる固定法および左右差がある場合の固定法

足関節

緩み防止 & 固定力を上げる

- ・ 固定直前に外反をアップさせしっかり意識させる
- ・ クロスの直前に背屈を最大限にする
- ・ 術者の腹部で患者の足底を固定し底屈を防ぐ
- ・ ゴムを持っていない方の手で足関節を外反させながら巻く

左右差がある場合の固定法

- ・ 固定前に分かっている場合は左右で固定のバージョンを変える
例) 右 - Ver.M ・ 左 - Ver.MH など
- ・ 固定後に分かった場合は外旋が苦手な側を緩める

膝部

固定力を上げる

1. 左膝 → 術者の右手で左膝を外旋させながら巻く
2. 右膝 → 膝窩間のテンションを上げることで外旋させる

※ 右利き(時計回りに巻く)の施術者の場合

左利き(反時計回りに巻く)の施術者は、すべて左と右を逆にして下さい

左右差がある場合の固定法

- ・ 左の外旋が硬い場合 → 左を上記1で右は通常通りで固定する
- ・ 右の外旋が硬い場合 → 右を上記2で左は通常通りで固定する

* 1と2を併用する事により通常より強固な固定となる